

令和5年度 予算要望書



自由民主党豊橋市議団

令和5年度予算要望に向けて

令和5年こそ、新型コロナウイルス感染症との向き合い方は、新しい生活様式の実践とともに元の暮らしに戻ることを期待されるところです。新たな変異ウイルスの監視をしっかりと行い、感染予防の対策を続けながらどのように緩和できるのか、自治体としてのきめこまやかな対応が求められます。

一方で、ロシアによるウクライナ侵略のほか、インド太平洋地域においても安全保障環境は一層厳しさを増しており、エネルギーや食料を含めた物価の高騰が続いています。

国においては、令和5年度予算編成の基本的な考え方を、「施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化していく」ことを方針としており、重要政策を、新型コロナウイルス感染症対策、原油価格・物価高騰対策等とし、新型コロナウイルス感染症により受けたダメージからの回復を図るばかりでなく、新しい資本主義の主役は地方として「科学技術・イノベーション」「デジタル田園都市国家構想」などによる地方活性化「カーボンニュートラルの実現・GX（グリーントランスフォーメーション）の実行」「経済安全保障」を掲げています。

本市においても、国の示す「デジタル田園都市国家構想」を好機と捉え、デジタル技術の活用による持続可能な経済社会「豊橋版スマートシティ」をいち早く具現化し、人口減少、高齢化、産業空洞化などの課題を解決するとともに、本市から東三河、国全体へ成長を押し上げなくてはなりません。

また、カーボンニュートラルの目標実現に向けては、官民連携による、クリーンエネルギーを中心とした脱炭素に向けた経済、社会、産業構造改革、GXに取り組むことで、脱炭素という課題を東三河の成長エンジンへと転換し、地域循環共生圏を作らねばなりません。

エネルギー供給構造の変革だけでなく、産業構造、市民の暮らし、そして地域の在り方全般にわたるなど2030年の豊橋のあるべき姿を見据えるなかで、新年度は、第6次総合計画の3年目として前期折り返しの年度を迎えることを踏まえ、会派として令和5年度予算要望書を作成いたしました。

重点要望事項として7項目を、また、常任委員会毎の分野別要望事項、国・県への要望事項をとりまとめた要望書を作成しましたので、提出いたします。

つきましては、浅井市長におかれては令和5年度の予算編成にあたり、自由民主党豊橋市議団の予算要望につき十分ご配慮いただき、しっかり取り入れていただくことを強く要望いたします。

令和4年10月31日

自由民主党豊橋市議団

団長 伊藤 篤哉

【重点要望事項】

- I. コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」への迅速な対応
 1. 感染症の影響を大きく受けた業種、そこで働く市民への支援
 2. 原油価格や物価の高騰による民間消費や企業活動の下押しなど、景気の下振れに対応する切れ目のない迅速な対応
 3. 物価高騰対策として、設備投資への補助

- II. 「スポーツ」「まちづくり」「防災活動の拠点」に寄与できる多目的屋内施設の早急な整備推進

- III. ゼロカーボンシティ実現に向けた取り組みの推進
 1. 再生可能エネルギー設備の公共施設への積極的な導入
 2. 市民・事業者に対する再生可能エネルギー導入支援の充実
 3. ごみ減量、リサイクルなど循環型社会の構築、再生可能エネルギーの活用など、市民への周知と説明
 4. 脱炭素化早期実現による、本地域への企業立地・投資上の魅力向上と競争力強化
 5. ゼロカーボンシティ実現に向けた関係部局の具体的取り組みに基づく評価指標の達成

- IV. 豊橋版スマートシティの推進
 1. DX活用による市民生活向上推進支援策の充実
 2. 産学官金連携による地域課題の解決と市民生活の質の向上
 3. スマートシティの実現に相応しい「データ連携基盤の整備と土台づくり」

- V. 「まとまりのあるまち」の実現に向けた支援策の推進
 1. 豊橋駅西口及び東口周辺施設の再開発事業の更なる推進
 2. 地域拠点充実のための都市機能整備推進
 3. 既存集落地のコミュニティ維持のための施策の充実

- VI. 豊橋新城スマート IC（仮称）の整備効果を最大限に発揮するための施策の推進
 1. 地域活性化に資するまちづくりの推進
 2. アクセス道路の整備促進

- VII. 企業版ふるさと納税の活用促進

【総務委員会関係】

I. 豊橋市公共施設等老朽化対策

1. 公共施設の更新費用の平準化と地域コミュニティの維持を踏まえた施設再配置計画の作成

II. 自治会や地域団体など未来につながる活動への支援

1. 自治会や消防団などへの人材発掘と人材育成への支援

III. スポーツ・交流の推進

1. 屋内外スポーツ施設の着実な整備の実施
2. 多目的屋内施設の着実な整備の推進

IV. 防災・減災・消防体制の強化

1. 激甚化する災害に対する避難等への資材・機材の備蓄拡充
2. 地域住民や子どもたちに対する適切かつ効果的な防災啓発の推進

V. その他

1. 快適なまちづくり条例の趣旨の徹底（取締りの強化・喫煙所の設置）
2. 広域より人を集め、地球温暖化等、意識啓発を行える魅力ある山村都市交流拠点施設の基本計画の作成
3. ふるさと寄付金の増加に向けた抜本的な取り組み
4. 豊橋版スマートシティの推進
5. 第3期豊橋市SDGs未来都市計画に向けた事業の推進

【環境経済委員会関係】

I. 豊橋市の活力(経済力)強化

1. 企業誘致のための優遇施策の拡充
2. 生産年齢人口の減少を補う施策の推進
3. 市外の人を呼び込む事業への支援強化
4. 若者の市内企業への就業促進
5. とよはし産業人材育成センター利活用の促進
6. 多様な人材の活躍、雇用、育成の推進
7. 高齢者、障害者、外国人等の就労支援の拡充
8. 物価高騰対策としての設備投資への補助
9. 首都圏からヒト、モノ、カネを呼び込む人材交流プラットフォームの構築

II. 総合的な産業振興の推進

1. 観光都市豊橋の実現
2. 道の駅「とよはし」を核とした地産品、気候を活かした観光プランの創出支援
3. 企業版ふるさと納税を活用したロケ誘致の推進

III. 三河港の総合的な事業の促進

1. 臨港道路の整備促進
2. コンテナ航路の拡充に向けた取り組みの推進

IV. 農業振興の強化

1. 農業の生産性向上に向けた施設の更新・改修補助制度の拡充
2. 自給率向上に向けた補助制度の拡充

V. 総合的な廃棄物対策の推進

1. 不法投棄防止策の推進（ごみステーション含む）
2. 廃棄物処理業者に対する指導、監視体制の充実
3. プラスチックごみの再利用・削減に向けた取り組みの推進

VI. 自然環境保全対策の推進

1. 森林資源の保全ならびに活用と、間伐材の利用方法研究支援
2. 特定外来生物、有害鳥獣等対策の推進
3. マイクロプラスチックの削減に向けた運動の推進

VII. ゼロカーボンシティ実現に向けた取り組みの推進

1. 多目的屋内施設などの大規模事業において脱炭素先行地域の選定に向けた取り組みの推進
2. 国の地域脱炭素ロードマップに示される重点対策の実施に向けた取り組みの推進

【福祉教育委員会関係】

I. 学校教育について

1. GIGA スクール事業におけるオンライン授業やタブレット活用による個別最適化学習の推進
2. 小学校高学年における教科担任制の充実
3. いじめ・不登校対策として、外部との連携を含めた指導・相談体制の強化
(スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの拡充等)
4. イマージョン教育における外部との連携ならびに検証
5. 学校施設の計画的な改修の推進

II. 教育におけるその他の諸課題について

1. のびるん de スクールの推進 (開催内容の充実)
2. 少年自然の家、野外教育センターの施設有効利用の早期検討
3. 地区市民館における生涯学習機会の充実 (利用規制の緩和等)
4. 教員の働き方改革の推進(支援員等の拡充や公務の I C T 化)
5. 教育における健全育成事業の推進

III. 東三河の拠点病院としての機能充実と整備

1. 市民病院改革プランに基づく医療体制の確保
 - ・ 医療スタッフの確保
 - ・ 高度専門医療の充実
 - ・ 地域連携の推進
 - ・ 新興感染症への対応 他

IV. 子育て支援の推進

1. 子育て支援事業 (学習支援教室ステップ・東三河フードバンク・こども食堂等) における経済的支援と子どもの居場所づくりの充実
2. 特別支援保育の指定園拡大と実施に対する人件費補助の充実
3. 正規保育士の確保、支援ならびに保育の質向上への相談・研修の実施
4. のびるん de スクールと児童クラブの連携による放課後児童対策の強化
5. 児童虐待防止のための相談体制の充実
6. ヤングケアラー支援の推進
7. こども発達センターの診療待機解消に向けた医療体制の充実
8. 保育料負担軽減の拡充

V. 健康増進策の強化

1. 歯科口腔保健事業の充実
 - ・ 口腔機能低下対策の充実（お口ぽかん予防対策）
 - ・ 学校歯科検診の充実（ダブルミラー購入補助）
2. 生活習慣病検診・がん検診の受診率の向上
3. 平時における健康危機管理の強化

VI. 高齢者・障害者等福祉施策の充実

1. 介護サービスの利用に係る認定調査体制の強化
2. 介護サービスにおける人材の育成および受け入れ体制の充実（広域連合との連携）
3. 障害者の自立に向けた基盤整備推進
4. 障害福祉サービスにおける人材の育成および障害福祉サービス受け入れ体制の充実
5. 認知症予防の推進ならびに支援体制の強化
6. 生活保護受給者・生活困窮者の自立支援体制の充実
7. 高齢者相談体制の充実

【建設消防委員会関係】

I. 道路整備の推進

1. 都市計画道路（山田三弥線等）などの整備推進
2. 東三河環状線及び東松山大岩線の整備推進
3. 生活道路の整備、維持・管理費の充実
4. 重要な道路（緊急輸送道路及び緊急道路）への接続道路整備と周辺土地利用の推進
5. 狭あい道路改善のための助成制度の充実

II. 河川整備の推進

1. 大雨による浸水・排水対策事業の強化
2. 雨水暗渠施設対策事業の推進
3. 河川等の整備、維持・管理費の充実と予算の確保
4. 河川等維持整備計画に基づく計画的整備の促進

III. 市街地整備の推進

1. 立地適正化計画の推進
2. 老朽街区の解消に向けた取り組み

IV. 空き家対策の推進

1. 空き家の適正管理及び処分・売却に関する補助制度の充実

V. 公共交通等移動手段の推進

1. 路面電車活性化事業の推進

VI. 公園整備の推進

1. 公園・街路樹の安全かつ適切な管理・整備費の拡充

VII. 総合動植物公園の魅力向上の推進

1. 動植物園経営改革の推進
2. 更なる集客増に向けた新たなイベント・仕掛け等の取り組みの強化
3. 老朽化した施設長寿命化の推進
4. SDG s 達成に向けた活動の推進
5. 遊水施設の整備・管理強化

VIII. 防災・消防体制の強化

1. 職員の増強と研修体制の充実による消防体制の強化
2. 消防団の災害対応力の強化
3. 団員確保に係る新たな補助支援等の拡充
4. 救急救命体制の充実
5. 火災予防対策の強化
6. 大雨時の河川監視体制等の強化

IX. 上下水道事業の推進

1. 健全経営に向けた戦略的な上下水道事業の推進
2. 地域下水道事業再整備の推進
3. 公共下水道拡張事業の推進
4. 公共下水道再整備事業の推進
5. 合流式下水道施設整備、水道管整備事業の推進

【国への要望事項】

◎は重点要望項目

I. 重要道路の建設整備促進

1. 幹線道路の建設整備推進

- ◎ 浜松湖西豊橋道路の早期実現
- ◎ 名豊道路の早期開通と4車線化の整備促進
- ◎ 三遠南信自動車道の整備促進
- ◎ 23号バイパス前芝ICから東名高速豊川ICへの全線高架化
- ◎ 臨港道路東三河臨海線の整備促進

2. 道路の整備並びに維持管理に必要な国県補助事業費等の拡充

3. 豊橋新城スマートIC（仮称）の整備促進に向けた継続的な予算確保

II. 河川の整備促進

- ◎ 豊川堤防の強化に向けた調査の推進・霞堤対策の推進
- ◎ 設楽ダムの早期竣工（出来得る限りの建設の前倒し）と確実な予算確保

III. 保育環境の充実

- ◎ 保育サービス充実に向けた保育士確保と処遇改善の推進

IV. 介護環境の充実

- ◎ 介護サービス充実に向けた介護人材確保と処遇改善の推進

V. 障害福祉環境の充実

- ◎ 障害福祉サービス充実に向けた障害福祉人材確保と処遇改善の推進

VI. 多目的屋内施設の建設に向けた支援

【県への要望事項】

◎は重点要望項目

I. 重要道路の建設整備促進

- ◎ 東三河環状線の整備促進
- ◎ 国道 259 号の渋滞解消及び国道 259 号植田バイパスの 4 車線化の整備促進
- ◎ 23 号バイパス前芝 IC から東名高速豊川 IC への全線高架化
- ◎ 東名高速道路の豊橋新城スマート IC(仮称)への周辺アクセス道路の整備推進
- ◎ 臨港道路東三河臨海線の整備促進
- ◎ 国道 151 号の宮下交差点等の立体化の早期実現
- ◎ 三河港臨海部周辺道路、豊橋湖西線(二川バイパス)、豊橋乗本線、県道伊古部南栄線等の主要道路の渋滞解消
- ◎ 県道の整備促進(豊橋環状線、小松原街道線)
- ◎ 緊急搬送道路の橋梁耐震化の促進
- ◎ 浜松湖西豊橋道路の接続が想定される主要地方道豊橋渥美線の立体交差化の検討

II. 三河港の整備・利用促進

1. 岸壁及びふ頭用地等の整備推進

- ・ 手狭となったモータープールの拡充
- ・ 神野西地区ふ頭用地の早期完成
- ・ 神野西ふ頭 8 号岸壁第 2 バースの早期実現
- ・ 神野北防波堤の早期整備

2. 地震・津波対策の強化

- ・ 三河港海岸高潮堤防の液状化対策の早期整備

2. 三河港の利用推進

- ・ 三河港の利用促進策の積極的な展開（ポートセールス・使用料減免など）

III. 河川の整備促進

- ◎ 災害が危惧される 2 級河川(梅田川、佐奈川)整備の早期実施
- ・ 河川の土砂浚渫等、適正管理による洪水対策の早期実施
- ・ 設楽ダムの早期竣工（出来得る限りの建設の前倒し）と確実な予算確保

IV. 小学校における教科担任制の推進

- ・ 高学年における教科担任制の充実に向けた人的支援の推進

V. 多目的屋内施設の建設に向けた支援